



2024年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月14日

上場会社名 あいホールディングス株式会社
コード番号 3076 URL <https://www.aiholdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3249-6335

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第1四半期の連結業績(2023年7月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第1四半期	11,973	10.9	2,353	4.2	2,695	2.0	1,799	11.4
2023年6月期第1四半期	10,796	6.1	2,259	10.5	2,641	0.2	2,031	1.3

(注) 包括利益 2024年6月期第1四半期 2,272百万円 (0.1%) 2023年6月期第1四半期 2,271百万円 (6.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第1四半期	37.99	
2023年6月期第1四半期	42.90	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第1四半期	81,972	67,295	81.7	1,420.94
2023年6月期	80,524	67,271	83.2	1,420.43

(参考) 自己資本 2024年6月期第1四半期 66,968百万円 2023年6月期 67,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期		35.00		45.00	80.00
2024年6月期					
2024年6月期(予想)		45.00		45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	14.2	10,700	13.4	11,300	7.4	8,300	0.7	175.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期1Q	56,590,410 株	2023年6月期	56,590,410 株
期末自己株式数	2024年6月期1Q	9,230,531 株	2023年6月期	9,230,386 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年6月期1Q	47,359,930 株	2023年6月期1Q	47,360,390 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(1) 連結の範囲の重要な変更	7
(2) 持分法適用の範囲の重要な変更	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、海外からの入国制限の緩和など社会環境の正常化を受けて個人消費や設備投資は継続的に持ち直し、企業収益も総じて改善されるなど景気に緩やかな回復基調が見受けられました。一方、原材料やエネルギー価格をはじめとした諸物価の上昇や地政学的リスクの高まり、中国経済の停滞などの景気の下振れリスクは存在しており、不確実性は極めて高く不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては環境変化に機動的に即応し、効率性や採算性を考慮した社内体制の強化・整備を図り、利益重視の経営を推進いたしました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は119億7千3百万円（前年同期比10.9%増）となり、営業利益は23億5千3百万円（前年同期比4.2%増）、経常利益は26億9千5百万円（前年同期比2.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億9千9百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

① セキュリティ機器

セキュリティ機器につきましては、マンション向けの自社更新及び新規獲得が堅調に推移し、また官公庁や金融機関を中心に大型案件を獲得したことにより、売上高は36億1千4百万円（前年同期比4.9%増）、セグメント利益は14億7千9百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

② カード機器及びその他事務用機器

カード機器及びその他事務用機器につきましては、カード機器の主要販売先である病院向けの営業活動が堅調に推移したことにより、売上高は7億4千5百万円（前年同期比7.5%増）、セグメント利益は1億7千万円（前年同期比9.4%増）となりました。

③ 情報機器

情報機器につきましては、業務用カuttingマシンは販売先である企業の設備投資の持ち直しと半導体不足の影響が解消され回復しましたが、個人向けカuttingマシンが新旧製品交代の切り換え時期にあたり、売上高は39億5千3百万円（前年同期比1.9%増）、セグメント利益は3億3千7百万円（前年同期比30.4%減）となりました。

④ 設計事業

設計事業につきましては、ゼネコンからの構造専門設計を安定的に受注したことにより、売上高は11億4千1百万円（前年同期比8.1%増）、セグメント利益は5千万円（前年同期比157.3%増）と堅調に推移しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて14億4千7百万円増加し、819億7千2百万円となりました。主な要因は、流動資産における現金及び預金26億5千4百万円減少、受取手形、売掛金及び契約資産12億3千3百万円増加、商品及び製品11億1千5百万円増加、その他に含めている未収法人税5億8千8百万円増加、固定資産における有形固定資産その他に含めている工具器具備品8億2千8百万円増加等であり、その増減の理由としては、情報機器事業における在庫の増加及び新製品製造に伴う固定資産の増加等が挙げられます。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて14億2千3百万円増加し、146億7千6百万円となりました。主な要因は、流動負債における未払法人税8億2千6百万円減少、支払手形及び買掛金9億8千8百万円増加、賞与引当金4億2千1百万円増加、その他に含めている前受金5億8千2百万円増加等であり、その増減の理由としては、法人税の支払、在庫増加に伴う買掛金増加等が挙げられます。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて2千4百万円増加し、672億9千5百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益17億9千9百万円の計上、配当金21億3千1百万円の計上、円安に伴う為替換算調整勘定3億7千万円増加等であります。この結果、自己資本比率は81.7%と、前連結会計年度末の83.2%と同水準となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年8月18日付の「2023年6月期決算短信」にて公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,594	34,940
受取手形、売掛金及び契約資産	6,783	8,016
リース投資資産	866	826
商品及び製品	7,813	8,928
仕掛品	103	110
未成工事支出金	50	49
原材料及び貯蔵品	1,126	1,129
その他	2,220	2,742
貸倒引当金	△13	△14
流動資産合計	56,544	56,727
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,728	1,712
土地	6,052	6,052
その他（純額）	2,439	3,398
有形固定資産合計	10,221	11,163
無形固定資産		
のれん	1,622	1,740
その他	237	366
無形固定資産合計	1,859	2,107
投資その他の資産		
投資有価証券	3,490	3,761
関係会社株式	5,522	5,318
その他	2,973	2,980
貸倒引当金	△87	△87
投資その他の資産合計	11,899	11,973
固定資産合計	23,980	25,244
資産合計	80,524	81,972

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,855	4,844
リース債務	440	454
未払法人税等	826	-
賞与引当金	187	609
製品保証引当金	11	10
受注損失引当金	5	12
有償支給取引に係る負債	295	218
その他	3,860	4,653
流動負債合計	9,482	10,802
固定負債		
リース債務	944	983
退職給付に係る負債	1,350	1,376
その他	1,475	1,513
固定負債合計	3,770	3,873
負債合計	13,253	14,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	9,065	8,971
利益剰余金	54,673	54,282
自己株式	△4,705	△4,706
株主資本合計	64,033	63,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	297	364
為替換算調整勘定	2,649	3,020
退職給付に係る調整累計額	37	37
その他の包括利益累計額合計	2,984	3,421
非支配株主持分	253	326
純資産合計	67,271	67,295
負債純資産合計	80,524	81,972

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上高	10,796	11,973
売上原価	5,290	5,867
売上総利益	5,505	6,105
販売費及び一般管理費		
役員報酬	101	104
給料及び手当	1,074	1,151
賞与	0	7
賞与引当金繰入額	273	328
退職給付費用	37	60
その他	1,759	2,099
販売費及び一般管理費合計	3,246	3,752
営業利益	2,259	2,353
営業外収益		
受取利息	6	33
受取配当金	8	8
持分法による投資利益	98	116
為替差益	271	117
その他	9	77
営業外収益合計	395	353
営業外費用		
支払利息	1	5
支払手数料	9	6
その他	1	0
営業外費用合計	12	11
経常利益	2,641	2,695
特別利益		
固定資産売却益	1	-
子会社株式売却益	4	-
償却債権取立益	99	-
特別利益合計	105	-
特別損失		
固定資産除却損	0	0
災害による損失	2	-
その他	-	3
特別損失合計	2	3
税金等調整前四半期純利益	2,744	2,691
法人税、住民税及び事業税	842	858
法人税等調整額	△132	△2
法人税等合計	709	856
四半期純利益	2,034	1,835
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	36
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,031	1,799

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,034	1,835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△133	51
為替換算調整勘定	331	358
退職給付に係る調整額	0	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	38	27
その他の包括利益合計	236	437
四半期包括利益	2,271	2,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,268	2,236
非支配株主に係る四半期包括利益	3	36

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(1) 連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、重要性が増したため、Innovation Farm(株)を連結の範囲に含めております。

(2) 持分法適用の範囲の重要な変更

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機器 及びその他 事務用機器	情報機器	設計事業	計			
売上高								
外部顧客へ の売上高	3,445	692	3,881	1,056	9,075	1,720	—	10,796
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	16	9	5	0	31	21	△52	—
計	3,461	701	3,886	1,056	9,106	1,741	△52	10,796
セグメント 利益	1,435	155	484	19	2,095	137	26	2,259

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、節電・省エネシステムの開発・製造・販売、カードリーダー・自動おしぼり製造機の製造・販売、ソフトウェアの開発・販売、セキュリティ機器・カード機器等の保守サービス、リース及び割賦事業、計測機器の開発・製造及び販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益203百万円並びに全社費用△181百万円が含まれております。全社収益は、主に各グループ会社からの経営指導料であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機器 及びその他 事務用機器	情報機器	設計事業	計			
売上高								
外部顧客へ の売上高	3,614	745	3,953	1,141	9,455	2,518	-	11,973
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	23	19	3	1	47	70	△117	-
計	3,638	764	3,957	1,142	9,502	2,588	△117	11,973
セグメント 利益	1,479	170	337	50	2,037	372	△57	2,353

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、節電・省エネシステムの開発・製造・販売、カードリーダー・自動おしぼり製造機の製造・販売、ソフトウェアの開発・販売、セキュリティ機器・カード機器等の保守サービス、リース及び割賦事業、計測機器の開発・製造及び販売等を行っております。
2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△30百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益179百万円並びに全社費用△206百万円が含まれております。全社収益は、主に各グループ会社からの経営指導料であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。